Zoomミーティング参加中に必要な操作とルール

- 注:下記の記述はWindows、MacOS、Android、iOS等に共通であるが機種および 使用システムによって表示位置などに多少違いがある。ここで使用している画面 は Mac のものである。
- 1. Zoom ミーティングの基本画面(下記は一例)



上記画面は1名のみ参加している状態なので、参加者名が1名分だけ全面に 表示されている。もし20名が参加していればこの画面が20等分され、全員の名 前が碁盤の目のように表示される。

2. 基本操作に必要なボタン



a.「ミュート/ミュート解除」と「ビデオの停止/開始」

基本画面では最下段に複数のボタンが並び、左端から「ミュート解除」、「ビデオの開始」という表示があり、両方とも赤斜線が付き、マイクとカメラは OFF 状態である。これらはクリックする度に ON/OFF が入れ替わり、「ミュート解除」を押すとマイクが ON になり、自分の声が参加者全員に聞こえる状態になる。また、「ビデオの開始」を押すとカメラが ON になり、表示名に替わって自分の顔と背景がリアルタイムで映る。

b.「参加者」と「チャット」

上記のボタン帯では左から4番目のボタンが「参加者」で、これを押すと黒い 画面の右側に白画面の参加者一覧が表示される。また、5番目の「チャット」を押 すと参加者画面の下部にチャット用の画面が現れ、ホストと文字入力で通信ができる。

c. 「リアクション」または「反応」



上記ボタン帯の右端の「リアクション」を押すと、反応を表現するマークが現れ、 その一つを選んで押すことで自分の反応を画面内(左上)に表示することができ る。ただし、「手を挙げる」は自分またはホストが消すまで画面から消えないが、そ の他のリアクションボタンは10秒以内に自動的に画面から消去される。尚、使用 アプリのタイプによっては「手を挙げる」ボタンが「参加者」>「詳細」内に在るの で注意を要する。

d.「ギャラリービュー/スピーカービュー」

上記基本画面では参加者が1名なので、このボタンは表示されていないが、 参加者が複数の場合は画面の周辺部(Mac では通常右上)に表示される。「ギャ ラリービュー」を押すとコンピューター画面上に参加者全員(49名/頁)の画像 が碁盤の目状に均等割りで表示され、「スピーカービュー」を押すと、発言者だけ が画面中央に大写しになり、他の参加者は画面の端に細い帯状(サムネイル)に 表示される。

- 3. 同窓会 Zoom 会議の参加者が守るべき基本ルール
- a. 正式に招待状を受理した者だけが参加できる。
- b. 会議毎に指定された受付時間内に参加する。止むを得ず途中から参加する 場合は、事前にホストの許可を得る。
- c. 次の事項はホストの指示に従う:
 - i. マイク(ミュートボタン)とカメラ(ビデオボタン)の ON/OFF 設定
 - ii. ビデオ ON の場合のギャラリービューとスピーカービューの選択
 - iii. チャット機能(及び Q&A)の使用
 - iv. (特に賛否を問う際の)リアクションボタンの選択及び使用方法
- d. 会議途中で退室する場合は、無言で参加を終了する。ただし、可能な場合は 事前にホストに早退の旨を伝える。
- e. 会議中の録音・録画は原則的に禁止とする